

6 業務実績について

(1) 業務の状況

区 分	3 年度 (A)	2 年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	増減率 (%) $\frac{(A) - (B)}{(B)} \times 100$
行 政 区 域 内 人 口 (人) ア	50,012	51,003	-991	-1.9
処 理 区 域 内 人 口 (人) イ	26,272	26,137	135	0.5
接 続 人 口 (人) ウ	23,167	23,259	-92	-0.4
水 洗 化 人 口 (人) エ	20,172	20,012	160	0.8
下 水 道 普 及 率 (%) イ/ア	52.5	51.2	1.3	—
接 続 率 (%) ウ/イ	88.2	89.0	-0.8	—
水 洗 化 率 (%) エ/イ	76.8	76.6	0.2	—
下 水 道 全 体 計 画 面 積 (ha) オ	1,761.70	1,761.70	0.00	0.0
整 備 面 積 (ha) カ	916.07	900.05	16.02	1.8
整 備 率 (%) カ/オ	52.0	51.1	0.9	—
下 水 道 管 延 長 (m)	204,901.54	201,780.85	3,120.69	1.5

下水道事業の処理区域内人口は26,272人で、前年度と比較して135人（0.5％）の増、普及率は52.5％で、前年度と比較して1.3ポイント増加している。

接続人口は23,167人で、前年度と比較して92人（0.4％）の減、接続率は88.2％で、前年度と比較して0.8ポイント低下している。

また、水洗化人口は20,172人で、前年度と比較して160人（0.8％）の増、水洗化率は76.8％で、前年度と比較して0.2ポイント増加している。

整備面積は916.07haで、前年度と比較して16.02ha（1.8％）の増となった。下水道全体計画に対する整備率は52.0％となり、令和7年度までの事業計画に対する整備率は78.6％となった。

(2) 稼働状況

区 分	3 年度 (A)	2 年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	増減率 (%) $\frac{(A) - (B)}{(B)} \times 100$
処 理 能 力 (晴 天 時) (m ³ /日) ア	17,700	17,700	0	0.0
処 理 能 力 (雨 天 時) (m ³ /日)	35,100	35,100	0	0.0
年 間 総 処 理 水 量 (m ³ /年)	4,421,172	4,495,589	-74,417	-1.7
一 日 平 均 処 理 水 量 (m ³ /日)	12,113	12,317	-204	-1.7
晴 天 時 平 均 処 理 水 量 (m ³ /日) イ	8,599	9,569	-970	-10.1
一 日 最 大 処 理 水 量 (m ³ /日)	38,122	39,148	-1,026	-2.6
施 設 利 用 率 (%) イ/ア	48.6	54.1	-5.5	—

下水道事業の年間総処理水量は4,421,172m³で、前年度と比較して74,417m³（1.7％）の減となり、一日平均処理水量は12,113m³で、前年度と比較して204m³（1.7％）の減となっている。

また、晴天時平均処理水量は8,599m³で、前年度と比較して970m³（10.1％）の減で、処理能力（晴天時）に対する施設利用率は、48.6％となっている。

(3) 有収率の状況

(単位：m³、%)

区 分	3 年度 (A)	2 年度 (B)	比較増減 (A)－(B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)} \times 100$
年間汚水処理水量 ア	3,138,635	3,492,685	-354,050	-10.1
有 収 水 量 イ	2,411,369	2,453,629	-42,260	-1.7
有 収 率 イ / ア	76.8	70.3	6.5	—

※1) 有収水量とは、年間汚水処理水量のうち下水道使用料収益の対象となった水量である。

年間汚水処理水量は3,138,635 m³で、前年度と比較して354,050 m³(10.1%) の減となっている。

有収水量は2,411,369 m³で、前年度と比較して42,260 m³ (1.7%) の減となっており、この結果有収率は76.8%で、前年度と比較して6.5ポイント増加している。